

まえがき

本書の著者・丸山竹秋会長は、これまで生活に密着した純粹倫理から學術研究に至るまで、数多くの論文を発表してきました。本書はそのうち『いかに乗りきるか』『つねに活路あり』『あなたは生命の元を見つけたか』（いずれも新世書房刊）の三冊に発表されたものより、企業や家庭を繁栄へと導く実践のヒントを抜粋したものです。

第一章では、身近な問題への取り組み方。第二章では、リーダーとなるための心得。第三章では、自己成長への足がかりとしての実践。第四章では、周囲との共存共栄から学ぶこと。第五章では、運命を切り拓くカギについて書かれた論文をまとめました。全体を通して、どのような状況にあらうとも、誰もが現状を打破し運命を変えることができる力強く語ります。なお再構成にあたっては、古い資料などに若干の修正を加えています。

充実した毎日、希望に燃えた人生を手に行うことができるかどうかは、「これがよい」

と気づいたことを実行に移せるかどうか。その「実践力」にかかっています。

本書が、皆様が繁栄の第一歩を踏み出されるための一助となれば、これに過ぎる喜びはありません。

平成二十五年十二月

一般社団法人 倫理研究所

繁栄の法則

活路を拓く40のヒント

目次

第一章

課題を整理する

苦難の意義を知る	10
問題点はどこだ	19
境遇を受け入れる	25
円満な家庭を目指しているか	31
トラブルの活用	40
持病に感謝しよう	43
他人 <small>ひと</small> の行動から気づきを得る	49
すべてに意味がある	55

他人の役に立とう	62
謙虚が一番	73
わがままを捨てる	79
一歩一歩、確実に	85
誠意は尽くしたか	91
小さなこともコツコツと	97
職場の幸福とは	101
給料日の心得	105
節目を大切にす	109
誰もが経営者	113

動いてみよう

いつでも先手

迷うのも人生

まずやってみよう

思い込みを捨てる

見方を変える

好敵手が自分を伸ばす

嫉妬も活用できる

継続に勝るものなし

現状に満足するなかれ

心身の調和を

第四章

すべてに「ありがとう」

受け継がれるいのち

180

幸せを実感しているか

186

米も野菜も大地のめぐみ

192

共感の心を持つとう

197

食後の後始末にも気を配る

203

捨てる前に礼を尽くす

212

躍進のカギ

何事も最初が肝心

人の役に立つ働きを

どんな経験も無駄はない

揺るぎない信念を持つ

成功のイメージ

これがよい

224 230 236 242 252 257